

老若男女に食べやすい餃子の本場中国西安の味を提供

～今このタイミングが創業のチャンス！地元信用金庫の力強いサポートを受け創業を実現～



★創業者概要

業種：飲食業
 住所：富山県小矢部市石動町
 雇用者数：0人
 創業：平成29年2月
 電話番号：0766-75-8833

★事業概要

中国西安市出身の妻が作る、本場中国の餃子を提供しております。
 当店の餃子は、具の中にニンニクを入れないやさしい味が特徴で、トマトだれやニンニクだれなど日本では見られない餃子タレにこだわりを持っています。また、中国の山椒を使用したり、ラー油も自家製で提供しています。キャベツは食感が残るように手作業で切り方を工夫しています。
 小さい店舗ですが、持ち帰り客を中心に多くの方にご注文いただいています。



焼き餃子（手前）トマト、かぼちゃ、ホウレンソウが練り込まれた三色餃子スープ（奥）

★事業の強み・ポイント

- ・中国本場の味付けは、富山県内では珍しく、他店にはない餃子を味わえます。シンプルな具材・味付けなので老若男女誰でも安心して食べられる餃子です。
- ・小矢部市が平成27年アウトレットパーク開業後力を入れている、まちなかへの誘客の取り組みと連携した、サービス特典付きのスタンプラリーなどを実施しています。

創業年表

西暦	出来事
1993年～	小矢部市を離れ、東京都でアルバイト生活。
2000年	中国に興味があり、中国西安市へ語学留学。
2002年～	中国人の妻と結婚、帰国し東京都で生活。
2016年	小矢部市に戻る。 地元の人脈を活用し情報収集を行い、創業準備を始める。
2017年	サービスカンパニー株式会社を設立。リナーズ餃子を開店。

創業しようと思ったきっかけ

妻はもともと料理好きで、特に昔から家庭で食べる中国の餃子を作るのが得意でした。ある年、小矢部市の火牛祭りに餃子店を出店したところ、3時間程で3,000個販売と大盛況でした。それがきっかけで、いつかお店を持ちたいという妻の気持ちは強まり、地元である小矢部市にて夫婦で協力し創業することを決意しました。

挑戦・学び

妻は10年以上スーパーの総菜製造の現場で働き、食品管理や調理に関する知識など飲食店開店に必要な知識を蓄えてきました。また、小矢部市での人脈を大切にし、人伝に様々な情報を収集し、事業に必要なことや活用できる支援策を学ぶことができました。

創業支援を受けた感想

地元に戻った際、小矢部市の「まちなか等振興事業補助金」について人伝に聞きました。実際に市役所のご担当様のお話を聞き創業への希望が湧きました。また、石動信用金庫のご担当様へ創業相談したところ、快くご支援のお話を頂き、とんとん拍子で創業が現実となりました。現在でも、小矢部市での支援政策等の情報をいただいております、気軽に相談できる関係を築けています。

課題・これから

現在1日に販売出来る数は数百個ですが、数千個作れる環境を作っていきます。そのため設備投資、販売展開などが今後の課題です。ネット販売も活用し全国に広めていき、たくさんの人に食べてもらいたいと考えています。

この支援策を活用しました！

創業相談（実施：石動信用金庫）

各連携機関を訪れた創業希望者に対し、各機関がそれぞれの強みを生かしたアドバイスを行い、創業を支援します。

支援者の声

当金庫では今回の開業資金融資申込みを受け、これに伴う資金計画及び収支計画の策定に協力させて頂きました。今回、当地では初めてとなる業種の開業であったことから、プライマリーベースを見込んでこれに伴う必要資金の策定と無理のない返済計画を立てました。

現在、売上状況は計画を超えるものとなっており、地元の評判も良く、順調な営業振りであると思われ、開業に携わった関係者として嬉しく感じています。



石動信用金庫
森 真

小矢部市まちなか等振興事業補助金（実施：小矢部市）

市街地の賑わい創出に向け、空き店舗等への出店や既存店舗のリニューアルを行った事業者に対して経費の一部を助成します。

（対象経費の1/2、上限：新規出店200万円、リニューアル100万円）

支援者の声

福田さんは奥様の夢を叶えるため、とても熱心に市役所に相談に来られました。市ではアウトレット・商工立地課の担当者が窓口となり、空き店舗を利用した新規出店に係る補助金の説明をしました。また商工会を始め連携する相談窓口をご紹介し、お二人の素敵な笑顔が石動駅前のシンボルとなるよう、ささやかながらお手伝いをさせていただきました。



小矢部市アウトレット・商工立地課
吉田